

平成 22 年 6 月 18 日

文部科学大臣

川端 達夫 殿

〒113-0033

東京都文京区本郷 2 丁目 17 番 5 号

ツイン壱岐坂 1102 号室

財団法人 総合工学振興会

理事長 吉田邦夫



## 平成 21 年度事業状況等の報告について

平成 22 年 6 月 5 日開催の第 1 回理事会及び評議員会において、平成 21 年度事業状況報告及び同収支決算書が承認されましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律等の施行に伴う文部科学省関係省令の整理に関する省令（平成 20 年文部科学省令第 36 号）第 1 条の規定による廃止前の「文部科学大臣の所管に属する公益法人の設立及び監督に関する規則」第 8 条の規定に基づき、関係書類を添えて報告いたします。

### 添付書類

1. 平成 21 年度事業状況報告書
2. 平成 21 年度収支計算書
3. 平成 21 年度末正味財産増減計算書
4. 平成 21 年度末貸借対照表
5. 平成 21 年度末財産目録
6. 平成 22 年度第 1 回理事会・評議員会議事録

## 1. 事業状況報告

1.1 事業の期間：平成21年4月1日から平成22年3月31日までとする。

### 1.2 実施事業の概要

#### 1.2.1 研究助成事業

##### 1.2.1.1 研究奨励金交付

研究分野としては情報科学、化学材料工学、機械工学、生物工学、社会環境工学等の各種工学分野を対象とし@70万円×6件助成計420万円

公募期間：平成21年2月23日～3月25日(ホームページ)、応募者9名

選考方法：3月26日～4月24日選考委員全員が応募論文審査、

5月2日選考委員会にて決定、

5月30日理事会・評議員会で承認

交付者	所属	研究課題
三原 誠	東京大学医学部附属病院 形成外科医局 助教	手術手技革新・凍結保存技術革新による小児癌の妊孕性保存研究 ～過冷却・臓器凍結保存装置の開発～
神崎 昌郎	東海大学工学部 機械工学科 教授	Ti添加によるDLC膜の密着性向上および人工股関節への応用検討
小松登志子	埼玉大学大学院 理工学研究科 教授	土壌内におけるコロイド粒子の移動特性の評価
佐久間信至	摂南大学薬学部 薬学科 准教授	臨床応用的視点に基づく大腸癌認識性レクチン固定化蛍光ナノスフェアの造影能の検証
田中 展	大阪大学大学院 工学研究科 特認助教	可変回転剛性を有する柔軟節構造体の基礎研究
天尾 豊	大分大学工学部 応用化学科 准教授	酵素・光合成膜複合系による水と二酸化炭素を原料とした光駆動型メタノール合成プロセスの開発

##### 1.2.1.2 国際研究交流助成：2件

平成21年9月18日：共催60万円

「International Symposium in Moscow」

平成22年2月26日主催30万円

「Asian Network of Metallic Chemistry (ANMC)

The 1st Kick-off Meeting」

##### 1.2.1.3 科学技術普及助成：2件

東京工業大学附属高校、葛西工業高校各15万円助成計30万円

## 1.2.2 人材育成事業

### 1.2.2.1 総合工学公開講座

#### ● 公開講座

公開セミナー：独立行政法人 物質・材料研究機構の公開イブニング  
セミナーへ協賛 60 万円

平成 21 年 6 月 30 日

シンポジウム：「サハラソーラーブリーダー計画」

日本学術会議総合工学委員会への協賛 20 万円

### 1.3.2.2 国際シンポジウム開催経費

平成 21 年 9 月 13 日協賛（チェコ共和国）20 万円

「チェコ-日本 省エネルギー技術会議」

平成 21 年 9 月 22 日協賛（フィンランド共和国）20 万円

「省エネルギー技術会議」

平成 21 年 12 月 14 日協賛（埼玉大学）40 万円

「Workshop on Life Cycle Assessment of Sustainable  
FRP Materials」

## 1.4 決算報告書

平成 21 年度収支決算書を 4～10 ページに報告。

平成21年度  
収支決算報告書

財団法人 総合工学振興会

# 平成21年度収支計算書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①財産運用収入	2,410,000	2,826,773	Δ416,773	
基本財産運用益	900,000	357,780	542,220	
運用資産運用益	1,500,000	2,467,956	Δ967,956	
受取利息	10,000	1,037	8,963	
②賛助会費	5,400,000	3,600,000	1,800,000	
③運用財産取崩収入	10,000,000	8,000,000	2,000,000	
④雑収入	0	0	0	
事業活動収入計	17,810,000	14,426,773	3,383,227	
2. 事業活動支出				
(1) 研究助成事業費	10,144,193	9,706,958	1,981,352	
研究助成	4,200,000	4,200,000	0	
国際研究交流助成	1,000,000	921,360	78,640	
科学技術普及助成	500,000	300,000	200,000	
研究助成推進費	1,000,000	886,800	113,200	
給料手当	2,257,200	2,165,144	92,056	
会議費	39,600	29,045	10,555	
旅費交通費	137,940	127,751	10,189	
通信費	166,320	172,034	Δ5,714	
印刷消耗品費	47,520	15,043	32,477	
地代家賃	677,160	791,869	Δ114,709	
水道光熱費	43,890	38,225	5,665	
雑費	71,280	56,404	14,876	
減価償却費	3,283	3,283	0	
(2) 人材育成事業費	5,172,590	3,630,163		
総合工学公開講座費	1,000,000	895,120	104,880	
国際シンポジウム開催費	1,000,000	800,000	200,000	
人材育成推進費	1,400,000	184,150	1,215,850	
給料手当	1,162,800	1,115,377	47,423	
会議費	20,400	14,963	5,437	
旅費交通費	71,060	65,811	5,249	
通信費	85,680	88,623	Δ2,943	
印刷消耗品費	24,480	7,749	16,731	
地代家賃	348,840	407,933	Δ59,093	
水道光熱費	22,610	19,691	2,919	
雑費	36,720	29,056	7,664	
減価償却費	1,690	1,690	0	

(3)管理費	1,130,500	887,620	242,880
給料手当	180,000	172,659	7,341
会議費	540,000	396,070	143,930
旅費交通費	11,000	10,188	812
通信費	28,000	28,962	△962
印刷消耗品費	8,000	2,533	5,467
地代家賃	54,000	63,148	△9,148
水道光熱費	3,500	3,048	452
公租公課	54,000	0	54,000
雑費	252,000	199,407	52,593
減価償却費	11,605	11,605	0
(4)その他支出	0	0	0
雑損	0	0	0
事業活動支出計	16,447,283	14,224,741	2,224,232
事業活動収支差額	1,362,717	202,032	1,158,995
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
事務所敷金返還	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
事務所敷金支払	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
予備費支出計	0	0	0
当期収支差額	1,362,717	202,032	1,158,995
前期繰越収支差額	2,497,562	2,538,494	△40,932
次期繰越収支差額	3,863,562	2,740,526	1,123,036

# 平成21年度末正味財産増減計算書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I. 一般正味財産の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	357,780	944,834	△ 587,054
特定資産運用益	2,467,956	3,156,851	△ 688,895
受取利息	1,037	2,489	△ 1,452
賛助会費収入	3,600,000	3,750,000	△ 150,000
研究助成取崩収入	8,000,000	0	8,000,000
雑収入	0	0	0
経常収益計	14,426,773	7,854,174	6,572,599
(2) 経常費用			
1) 事業費			
一般研究助成費用	4,200,000	4,200,000	0
国際研究交流助成費用	921,360	1,000,000	△ 78,640
科学技術普及助成費用	300,000	500,000	△ 200,000
研究助成推進費用	886,800	1,087,300	△ 200,500
研究助成配賦管理費	3,398,798	3,354,974	43,824
総合工学公開講座経費	895,120	600,000	295,120
国際シンポジウム開催経費	800,000	982,430	△ 182,430
人材育成推進経費	184,150	767,716	△ 583,566
人材育成配賦管理費	1,750,893	1,728,319	22,574
事業費計	13,337,121	14,220,739	△ 883,618
2) 管理費			
給料手当	172,659	174,168	△ 1,509
会議費	396,070	383,971	12,099
旅費交通費	10,188	10,276	△ 88
通信費	28,962	28,333	629
印刷消耗品費	2,533	4,127	△ 1,594
地代家賃	63,148	56,700	6,448
水道光熱費	3,048	3,261	△ 213
公租公課	0	70,000	△ 70,000
減価償却費	11,605	23,024	△ 11,419
雑費	199,407	221,519	△ 22,112
管理費計	887,620	975,379	△ 87,759
経常費用計	14,224,741	15,196,118	△ 971,377
当期経常増減額	202,032	△ 7,341,944	7,543,976
2. 経常外増減の部			
(1) 経常収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
研究助成取崩	△ 8,000,000		
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	△ 8,000,000	0	△ 8,000,000
当期一般正味財産増減額	△ 7,797,968	△ 7,341,944	△ 456,024
一般正味財産期首残高	145,429,746	152,771,690	△ 7,341,944
一般正味財産期末残高	137,631,778	145,429,746	△ 7,797,968
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産運用益	0	0	0
② 受取寄付金	0	0	0
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
① 事業費			
事業費計	0	0	0
② 管理費			
管理費計	0	0	0
経常費用計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
<b>III. 正味財産期末残高</b>	<b>237,631,778</b>	<b>245,429,746</b>	<b>△ 7,797,968</b>

# 平成21年度貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	2,783,352	2,569,512	213,840
流動資産合計	2,783,352	2,569,512	213,840
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
有価証券	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産 (研究助成財産)			
普通預金	0	0	0
有価証券	134,545,036	142,545,036	△ 8,000,000
特定資産合計	134,545,036	142,545,036	△ 8,000,000
(3) その他固定資産			
什器備品	42,630	59,208	△ 16,578
敷金	189,000	189,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	306,614	323,192	△ 16,578
固定資産合計	234,851,650	242,868,228	△ 8,016,578
資産合計	237,635,002	245,437,740	△ 7,802,738
<b>II. 負債の部</b>			
流動負債			
預り金	3,224	7,994	△ 4,770
前受会費	0	0	0
負債合計	3,224	7,994	△ 4,770
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	137,631,778	145,429,746	△ 7,797,968
(うち特定資産への充当額)	(134,545,036)	(142,545,036)	8,000,000
正味財産合計	237,631,778	245,429,746	△ 7,797,968
負債及び正味財産合計	237,635,002	245,437,740	△ 7,802,738





## 平成21年度計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）によっている。

### 2. 基本財産および特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
小計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
普通預金	0	0	0	0
有価証券	142,545,036	0	8,000,000	134,545,036
小計	142,545,036	0	8,000,000	134,545,036
合計	242,545,036	0	8,000,000	234,545,036

### 3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当)	(うち一般正味 財産からの充当)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
有価証券	100,000,000	100,000,000	—	—
小計	100,000,000	100,000,000	—	—
特定資産				
普通預金	0	—	0	—
有価証券	134,545,036	—	13,455,036	—
小計	134,545,036	—	13,455,036	—
合計	234,545,036	100,000,000	13,455,036	—

### 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
流動資産			
フリーファイナンシャルファント <sup>®</sup> 一野村	1,194,378	—	—
基本財産			
社債  ムラヨーロッパ <sup>®</sup> 2364	50,000,000	33,475,000	△ 16,525,000
ムラヨーロッパ <sup>®</sup> 2364	50,000,000	33,475,000	△ 16,525,000
特定資産			
フリーファイナンシャルファント <sup>®</sup> 一野村	30,000,000	—	—
アルゼンチン債 *1	12,545,036	—	—
社債  ムラヨーロッパ <sup>®</sup> 7687	100,000,000	77,740,000	△ 22,260,000

\*1：平成17年度に評価損失を計上した。

## 平成21年度収支計算書における管理関係費用配賦の詳細

### 基本方針

1. 管理関係費用は管理費と研究助成事業費、及び人材育成事業費へ配賦する
2. 管理費として管理関係費用の内  
給料手当、旅費交通費、地代家賃、水道光熱費は5%、  
通信費、印刷消耗品費は10%、  
雑費は会計監査人報酬その他で70%、会議費は90%配賦
3. 管理関係費用から管理費を差し引いた額を公益事業費へ配賦
4. 内訳は研究助成事業費が66%、人材育成事業費が34%

	管理費	配賦管理費	事業費への配賦額	研究助成66%	人材育成34%
給料手当	3,453,180	172,659	3,280,521	2,165,144	1,115,377
会議費	440,078	396,070	44,008	29,045	14,963
旅費交通費	203,750	10,188	193,562	127,751	65,811
通信費	289,619	28,962	260,657	172,034	88,623
印刷消耗品費	25,325	2,533	22,792	15,043	7,749
地代家賃	1,262,950	63,148	1,199,802	791,869	407,933
水道光熱費	60,964	3,048	57,916	38,225	19,691
雑費	284,867	199,407	85,460	56,404	29,056
減価償却費	16,578	11,605	4,973	3,283	1,690
合計	6,037,311	887,620	5,149,691	3,398,798	1,750,893


# 独立監査人の監査報告書

平成22年5月31日

財団法人 総合工学振興会  
理事長 吉田 邦夫 殿

東京都千代田区神田小川町3-7-13  
ヴァンサンクビル4F  
大山公認会計士事務所

公認会計士

大山 毅 

私は、財団法人総合工学振興会の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの平成21事業年度の貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録、並びに収支計算書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は試査を基礎として行なわれ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

監査の結果、私の意見は次の通りである。

- (1) 財務諸表は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、財団法人総合工学振興会の平成21事業年度末の財政状態並びに同事業年度の正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 収支計算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」（平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に従って、財団法人総合工学振興会の平成21事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める

財団法人総合工学振興会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

平成22年5月29日

財団法人 総合工学振興会

理事長 吉田邦夫 殿

監事 佐分利 正彦



監事 佐美次彦



## 監 査 報 告 書

私達は、民法第59条及び本財団法人寄付行為第17条に基づいて本財団の平成21年4月1日に始まり平成22年3月31日に終了した会計年度の貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書を監査し、本財団法人の財産及び業務執行の状況を監査致しました。

上記監査に当たっては、私達が必要と認めた監査手続きを実施致しました。監査の結果、私達は、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書が公益法人会計基準に準拠して作成されており、本財団法人の上記会計年度末の財政状態及び同会計年度中の収支状況を適正に表示しているものと認めます。

また、本財団の業務執行に関し、不正の行為又は法令若しくは寄付行為に違反する重要な事実はありません。

上記の通り監査の意見を報告致します。

以上

財団法人 総合工学振興会  
平成22年度第1回評議員会議事録

1. 日 時： 平成22年6月5日（土） 10時30分～11時20分
2. 場 所： 山上会館会議室001（本郷東京大学構内）
3. 出席者： 吉田邦夫理事長、佐分利正彦監事、佐美 次彦監事  
渡邊公綱評議員、川田雄一評議員、東海林義和評議員、中西 正評議員、  
鎗目 雅評議員、富永信秀評議員
4. 欠席者： 土肥健純評議員、加納啓良評議員、堂免一成評議員、高橋 勉評議員、  
松野泰也評議員、平尾雅彦評議員
5. 委任状提出者： 土肥健純評議員、加納啓良評議員、堂免一成評議員、高橋 勉評議員、  
松野泰也評議員、平尾雅彦評議員
6. 定 足 数： 福田義夫事務局長から本会議定足数が報告された。  
定足数10名に対し出席6名、委任状6通、有効数12名で評議員会は成立
7. 議 長： 議長に川田雄一評議員が選任された。
8. 議事録署名人の選出： 議事録署名人として富永信秀評議員と東海林義和評議員が選任された。
9. 審議事項
  - ① 平成21年度事業状況報告：福田義夫事務局長から以下の報告がなされた。
    - 事業の期間：平成21年4月1日から平成22年3月31日
    - 研究助成事業
      - ◇ 研究奨励金交付：6件420万円
      - 公募期間：平成21年2月23日～3月25日（ホームページ）、応募者9名
      - 選考結果：3月26日～4月24日間に選考委員全員が応募論文を審査
      - 5月2日の選考委員会で下記の6件決定5月30日理事会・評議員会で承認
      - ◆ 三原 誠：東京大学医学部附属病院 形成外科医局 助教  
手術手技革新・凍結保存技術革新による小児癌の妊孕性保存研究  
～過冷却・臓器凍結保存装置の開発～
      - ◆ 神崎 昌郎：東海大学工学部 機械工学科 教授  
Ti添加によるDLC膜の密着性向上および人工股関節への応用検討
      - ◆ 小松登志子：埼玉大学大学院 理工学研究科 教授  
土壌内におけるコロイド粒子の移動特性の評価
      - ◆ 佐久間信至：摂南大学薬学部 薬学科 准教授  
臨床応用的視点に基づく大腸癌認識性レクチン固定化蛍光ナノスフェア  
の造影能の検証
      - ◆ 田中 展：大阪大学大学院 工学研究科 特認助教  
可変回転剛性を有する柔軟節構造体の基礎研究
      - ◆ 天尾 豊：大分大学工学部 応用化学科 准教授  
酵素・光合成膜複合系による水と二酸化炭素を原料とした光駆動型  
メタノール合成プロセスの開発

- ◇ 国際研究交流助成：2件 90万円
  - ◆ 平成21年9月18日：共催60万円  
「International Symposium in Moscow」
  - ◆ 平成22年2月26日主催30万円  
「Asian Network of Metallic Chemistry (ANMC) The 1st Kick-off Meeting」
- ◇ 科学技術普及助成：2件 30万円  
東京工業大学附属高校、葛西工業高校各15万円助成

● 人材育成事業

- ◇ 公開講座：2件 80万円
  - ◆ 公開セミナー：独立行政法人 物質・材料研究機構の公開イブニングセミナーへ協賛60万円
  - ◆ シンポジウム：日本学術会議総合工学委員会への協賛20万円  
平成21年6月30日「サハラソーラーブリーダー計画」
- ◇ 国際シンポジウム開催経費：3件 80万円
  - ◆ 平成21年9月13日協賛（チェコ共和国）20万円  
「チェコ-日本 省エネルギー技術会議」
  - ◆ 平成21年9月22日協賛（フィンランド共和国）20万円  
「省エネルギー技術会議」
  - ◆ 平成21年12月14日協賛（埼玉大学）40万円  
「Workshop on Life Cycle Assessment of Sustainable FRP Materials」

② 平成21年度決算報告：福田義夫事務局長から以下の報告と説明がなされた。

- 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、会計士からの計算書類に対する注記、監事の監査報告書等の説明。
- 収入は基金の運用益と賛助会費で、世界的な金融情勢の急変で運用益は低下している。
- 運用財産の取り崩しを800万円行った。

③ 平成21年度事業状況報告、並びに収支決算書承認

質疑応答後、川田雄一議長が採決を求め出席評議員全員の賛成で平成21年度事業状況報告、並びに収支決算書は承認された。

④ 平成22年度研究奨励金交付者承認の件：6件 420万円

平成22年度研究奨励金交付者選考結果の報告が小川昭二郎選考委員長からあった。

- ◇ 募集期間：平成22年3月1日～4月2日
- ◇ 募集方法：財団ホームページで公開 応募者数：17名
- ◇ 選考方法：評価基準書に基づき4月8日から4月28日の間に選考委員全員が応募論文を審査し評価表を事務局長へ提出、事務局長が集計した結果に基づき出席選考委員が審議決定。
- ◇ 選考結果：各論文評価点を再検討・討議。下記の6名を最終的に選考した。
- ◇ 採択者  
野口 弘喜：独立行政法人日本原子力研究開発研究機構  
原子力水素・熱利用研究センター 研究員

桜井 誠 : 東京農工大学大学院 工学研究院 准教授  
松木 伸行 : 岐阜大学 工学部電気電子工学科 助教  
吉田 英人 : 広島大学大学院 工学研究科 教授  
板崎 真澄 : 大阪市立大学大学院 理学研究科 講師  
桑原 純平 : 筑波大学大学院 数理物質科学研究科 助教

◇ 質疑応答後、川田雄一議長が採決を求め出席評議員全員の賛成で承認された。

⑤ 平成22年度科学技術普及助成金交付者承認の件：1件15万円

平成22年度科学技術普及助成金交付対象者の公募結果報告：福田義夫事務局長からあった

◇ 募集期間：平成22年3月1日～4月2日

◇ 募集方法：財団ホームページで公開 応募者数：1件

◇ 東京工業大学附属科学技術高等学校 科学技術科 森安 勝 教諭  
「褐藻類からのアルギン酸の抽出と吸水材料への利用」

◇ 質疑応答後、川田雄一議長が採決を求め出席評議員全員の賛成で承認された。


⑥ その他：なし

以上の議事の経過・結果を議事録にし、議長及び議事録署名人がこれに署名、押印する。


平成22年6月5日

財団法人 総合工学振興会 平成22年度第1回評議員会


議 長

川 田 雄 一 

議事録署名人

富 永 信 秀 

議事録署名人

東 海 林 義 和 

原本と相違ありません

平成22年6月18日

理事長 吉 田 邦 夫



以上



財団法人 総合工学振興会  
平成22年度第1回理事会議事録

1. 日 時： 平成22年6月5日(土) 11時30分～12時30分
2. 場 所： 山上会館会議室001(本郷東京大学構内)
3. 出席者： 吉田邦夫理事長、野水重勝理事、西郷和彦理事、小川昭二郎理事  
鯉沼秀臣理事、高橋 保理事、中島 幹理事、堤 敦司理事  
水野哲孝理事、 侘美次彦監事、佐分利正彦監事
4. 欠席者： 高田雅介理事
5. 委任状提出者： 高田雅介理事
6. 定足数： 福田義夫事務局長から本会議定足数が報告された。  
定足数7名に対し出席9名、委任状1通、有効数10名で理事会は成立
7. 議長： 規定により議長は吉田邦夫理事長が行う。
8. 議事録署名人の選出： 議事録署名人として小川昭二郎理事と水野哲孝理事が選任された。
9. 審議事項
  - ① 平成21年度事業状況報告：福田義夫事務局長から以下の報告がなされた。
    - 事業の期間：平成21年4月1日から平成22年3月31日
    - 研究助成事業
      - ◇ 研究奨励金交付：6件420万円
      - 公募期間：平成21年2月23日～3月25日(ホームページ)、応募者9名
      - 選考結果：3月26日～4月24日間に選考委員全員が応募論文を審査
      - 5月2日の選考委員会で下記の6件決定5月30日理事会・評議員会で承認
      - ◆ 三原 誠：東京大学医学部付属病院 形成外科医局 助教  
手術手技革新・凍結保存技術革新による小児癌の妊孕性保存研究  
～過冷却・臓器凍結保存装置の開発～
      - ◆ 神崎 昌郎：東海大学工学部 機械工学科 教授  
Ti添加によるDLC膜の密着性向上および人工股関節への応用検討
      - ◆ 小松登志子：埼玉大学大学院 理工学研究科 教授  
土壌内におけるコロイド粒子の移動特性の評価
      - ◆ 佐久間信至：摂南大学薬学部 薬学科 准教授  
臨床応用的視点に基づく大腸癌認識性レクチン固定化蛍光ナノスフェア  
の造影能の検証
      - ◆ 田中 展：大阪大学大学院 工学研究科 特認助教  
可変回転剛性を有する柔軟節構造体の基礎研究
      - ◆ 天尾 豊：大分大学工学部 応用化学科 准教授  
酵素・光合成膜複合系による水と二酸化炭素を原料とした光駆動型  
メタノール合成プロセスの開発

- ◇ 国際研究交流助成：2件90万円
  - ◆ 平成21年9月18日：共催60万円  
「International Symposium in Moscow」
  - ◆ 平成22年2月26日主催30万円  
「Asian Network of Metallic Chemistry (ANMC) The 1st Kick-off Meeting」

- ◇ 科学技術普及助成：2件30万円  
東京工業大学附属高校、葛西工業高校各15万円助成

- 人材育成事業

- ◇ 公開講座：2件80万円
  - ◆ 公開セミナー：独立行政法人 物質・材料研究機構の公開イブニングセミナーへ協賛60万円
  - ◆ シンポジウム：日本学術会議総合工学委員会への協賛20万円  
平成21年6月30日「サハラソーラーブリーダー計画」
- ◇ 国際シンポジウム開催経費：3件80万円
  - ◆ 平成21年9月13日協賛（チェコ共和国）20万円  
「チェコ-日本 省エネルギー技術会議」
  - ◆ 平成21年9月22日協賛（フィンランド共和国）20万円  
「省エネルギー技術会議」
  - ◆ 平成21年12月14日協賛（埼玉大学）40万円  
「Workshop on Life Cycle Assessment of Sustainable FRP Materials」

- ② 平成21年度決算報告：福田義夫事務局長から以下の報告と説明がなされた。
  - 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、会計士からの計算書類に対する注記、監事の監査報告書等の説明。
  - 収入は基金の運用益と賛助会費で、世界的な金融情勢の急変で運用益は低下している。
  - 運用財産の取り崩しを800万円行った。
- ③ 平成21年度事業状況報告、並びに収支決算書承認  
質疑応答後、吉田邦夫議長が採決を求め出席理事全員の賛成で平成21年度事業状況報告、並びに収支決算書は承認された。
- ④ 平成22年度研究奨励金交付者承認の件：6件420万円  
平成22年度研究奨励金交付者選考結果の報告が小川昭二郎選考委員長からあった。
  - ◇ 募集期間：平成22年3月1日～4月2日
  - ◇ 募集方法：財団ホームページで公開 応募者数：17名
  - ◇ 選考方法：評価基準書に基づき4月8日から4月28日の間に選考委員全員が応募論文を審査し評価表を事務局長へ提出、事務局長が集計した結果に基づき出席選考委員が審議決定。
  - ◇ 選考結果：各論文評価点を再検討・討議。下記の6名を最終的に選考した。

◇ 採択者

- 野口 弘喜 : 独立行政法人日本原子力研究開発機構  
原子力水素・熱利用研究センター 研究員
- 桜井 誠 : 東京農工大学大学院 工学研究院 准教授
- 松木 伸行 : 岐阜大学 工学部電気電子工学科 助教
- 吉田 英人 : 広島大学大学院 工学研究科 教授
- 板崎 真澄 : 大阪市立大学大学院 理学研究科 講師
- 桑原 純平 : 筑波大学大学院 数理物質科学研究科 助教

◇ 質疑応答後、吉田邦夫議長が採決を求め出席理事全員の賛成で承認された。

⑤ 平成22年度科学技術普及助成金交付者承認の件：1件15万円

平成22年度科学技術普及助成金交付対象者の公募結果報告：福田義夫事務局長からあった


- ◇ 募集期間：平成22年3月1日～4月2日
- ◇ 募集方法：財団ホームページで公開 応募者数：1件
- ◇ 東京工業大学附属科学技術高等学校 科学技術科 森安 勝 教諭  
「褐藻類からのアルギン酸の抽出と吸水材料への利用」
- ◇ 吉田邦夫議長が採決を求め出席理事全員の賛成で承認された。
- ◇ 吉田邦夫議長から予算は50万円なので下期再募集する提案も出席理事全員の賛成で承認された。


⑥ その他：なし


以上の議事の経過・結果を議事録にし、議長及び議事録署名人がこれに署名、押印する。

平成22年6月5日

財団法人 総合工学振興会 平成22年度第1回理事会


議 長 吉田 邦夫 

議事録署名人 小川 昭二 

議事録署名人 水野 哲彦 

印本と相違ありません

平成22年6月18日

理事長 吉田 邦夫 

以上

平成22年度財団法人 総合工学振興会役員名簿

理事長	吉田邦夫	吉田事務所 東京大学名誉教授
理事	野水重勝	ツインバード工業株式会社 代表取締役
	西郷和彦	高知工科大学 教授
	小川昭二郎	お茶の水女子大学 名誉教授 (兼選考委員)
	高田雅介	長岡技術科学大学 副学長
	鯉沼秀臣	東京大学大学院新領域創成科学研究科客員教授 東京工業大学名誉教授
	高橋 保	北海道大学触媒化学研究センター 教授
	中島 幹	綜研化学株式会社 代表取締役会長
	堤 敦司	東京大学 エネルギー工学連携研究センター センター長 教授
	水野哲孝	東京大学 大学院工学系研究科 教授
監事	佐分利正彦	正智深谷高等学校 校長 学校法人 智香寺学園 理事
	侘美次彦	株式会社 パソテック 代表取締役
評議員	土肥健純	東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授 (兼選考委員)
	加納啓良	東京大学 東洋文化研究所 教授
	渡邊公綱	東京薬科大学 生命科学部 客員教授 東京大学名誉教授
	平尾雅彦	東京大学 大学院工学系研究科 教授
	堂免一成	東京大学 大学院工学系研究科 教授
	川田雄一	ツインバード工業株式会社 顧問
	東海林義和	埼玉大学地域オープンイノベーションセンター産学官連携シニアコーディネーター特命教授
	中西 正	ツインバード工業株式会社 開発生産本部本部長付部長
	高橋 勉	長岡技術科学大学 機械系 准教授
	松野泰也	東京大学 大学院工学系研究科 准教授
	鎗目 雅	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 准教授
	富永 信秀	株式会社 A D E K A 研究開発本部 P V 材料研究所所長 執行役員
選考委員	佐藤 登	SAMSUNG SDI CO., LTD 常務取締役
	尾嶋 正治	東京大学 大学院工学系研究科 教授
	亀山 秀雄	東京農工大学 大学院技術経営研究科 教授
	石井 洋一	中央大学 理工学部応用科学科 理工学部長 教授

任期：H22年4月1日～H24年3月31日 (全役員非常勤)